

12 月 6 日 : VN 指数は続伸 (VN-Index +0.21%)

- 昨日 NVIDIA の CEO がハノイを訪れたことが好感され、本日の VN 指数は前日終値を上回ったところで寄り付いた。
- 情報技術セクターが寄り付き後の相場をけん引した。しかし、銀行、鉄鋼セクターが軟調であり、上昇の勢いは抑えられた。
- 後場には投資家が様子見の姿勢となったことで落ち着いた取引となった。
- 穏やかな相場の中で指数は横ばいで推移し、上昇幅を確保して取引を終えた。
- 170 銘柄が上昇、204 銘柄が下落、73 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は後場に落ち込み減少、前日比 16.2%減の 17.6 兆ドンであった。

VN30 指数は横ばい (VN-30 -0.02%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、13 銘柄が上昇、17 銘柄が下落した。
- 少ない上昇銘柄の中で、GVR (+2.23%)、SSI (+2.53%)、VIC (+2.45%)、BID (+1.30%)などは大きく上昇した。
- BCM (-1.03%)、SHB (-1.43%)、TPB (-1.22%)が特に下落した。

セクター・個別株の動き

- NVIDIA 社が VIC (+2.45%)傘下である Vinbrain 社を買収することが明らかになった。買収価格は明かされていない。
 - NKG (-1.55%)は既存株主に 1 株当たり 12,000 ドンで 1.31 億株を新規発行することを予定している。調達した資金は Nam Kim Phu My 工場建設プロジェクトの投資に充てられる。
 - 外国人投資家は 3,568 億ドンの買い越しとなった。SSI (+2.53%)、HPG (-0.90%)が本日の買いの的となった一方で FPT (+0.67%)、MWG (+0.16%)には売りが大きく集まった。
-

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。